

ウンカ情報第1号

平成26年7月1日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

1 セジロウンカの発生状況

6月下旬の本田調査では、発生量（表1）は平年並で、発生時期も平年並です。県内の予察灯で成虫は誘殺されていません（表2）。しかし、梅雨前線が活発化すると飛来が増加すると予測されますので、発生動向に注意してください。

表1 セジロウンカの本田調査結果（平成26年6月下旬）

調査方法	成虫	幼虫	計
粘着板による10株払い落とし	0.03 (0.04)	0 (0.08)	0.03 (0.11)
捕虫網による20回すくい取り	0.02 (0.26)	0 (0.05)	0.02 (0.31)

数字は県内105ほ場における調査結果の平均虫数
()内は、平年値（平成16～25年の平均）

表2 セジロウンカの予察灯における誘殺数（頭：平成26年）

月	半旬	長久手市	大口町	弥富市	東浦町	西尾市	豊川市
5月	第6半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0.1)
6月	第1半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第2半旬	0 (0)	0 (0.1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第3半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0.2)
	第4半旬	0 (0.1)	(0.4)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)
	第5半旬	0 (0.2)	(1.6)	0 (0)	(0.7)	(0.1)	(0)

()内は、平年値（平成16～25年の平均。東浦町については平成15～24年の平均）

2 トビイロウンカの発生状況

6月下旬の本田調査では生息を認めておらず（平年並）、県内の予察灯についても成虫は誘殺されていません（表3）。他県に設置された予察灯へのまとまった量の飛来情報も、現在のところありません。

表3 トビイロウンカの予察灯における誘殺数（頭：平成26年）

月	半旬	長久手市	大口町	弥富市	東浦町	西尾市	豊川市
5月	第6半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6月	第1半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第2半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第3半旬	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	第4半旬	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)
	第5半旬	0 (0)	(0)	0 (0)	(0)	(0)	(0)

()内は、平年値（平成16～25年の平均。東浦町については平成15～24年の平均）